

課題を与え、成長目標を設定しても、部下が思うように育たない。そんな悩みをお持ちの方必見！

指示待ち部下をできる部下に育てる フィードバック研修

パワハラに抵触せずに、耳の痛いことを伝え、
仕事を立て直すフィードバックの技術

- 「パワハラと言われるのが怖くて、厳しいことを言えない」悩みを解消！
- 耳の痛いことを感情的にならずに伝えるスキルの習得！

従来のアプローチでは育成できなかった部下を、フレームワーク「仕事の三要素」で見極め、成長を促す方向性を特定します。何度言ってもできない部下には、必ずできない理由があります。その原因別に効果的なアプローチ方法をお伝えします。さらに「耳の痛いことを伝えて仕事を立て直す」フィードバックや、コミュニケーションタイプ別の改善策など多数ご紹介します。即戦力が採用しにくい時代だからこそ、徹底的に育成を行う考え方と手法を、このセミナーで手に入れましょう！

講師



藤木 健氏
人材育成アドバイザー

コールセンターアウトソーサーにて、センター運営責任者・人材育成トレーナーとして大小様々なセンターの立て直しを行い、運用効率改善最大150%アップの実績を持つ。そのノウハウを活かし、講師・コンサルタントとして独立。公的機関・地方自治体・民間企業と多種多様のクライアントから、クレーム対応・人材育成・ビジネススキルなどの研修に登壇。年間最大100講演をこなす。

主な内容

- なぜ部下は育ってくれないのか？
 - 今、皆さんを悩ませているのは、どんな部下ですか？
 - マネージャーのデフレスパイラル
- 部下育成を促進させる基本理論
 - そもそもモチベーションとは何か
 - ティーチングとコーチングの違いを理解し、バランスをとる必要性
 - カウンセリングという領域
- 指導する部下を見極める
 - 仕事の三要素で見極める
 - ギャップを埋める「WMC」
 - トレーニングの種類を知っておく
- フィードバックの手順
 - 観察による情報収集
 - フィードバックのプロセス
 - フォローアップ
- フィードバック実践
 - パワハラにならない、伝え方のポイント
 - 「嫌われるのも仕方がない」という覚悟
 - タイプ別、シチュエーション別FAQ

2025年6月17日(火)

9:30~16:30

会場 稲毛セミナールーム

受講料 会員：24,200円 消費税込（資料代含）
一般：35,200円 消費税込（資料代含）
※1社2名以上ご参加の場合、合計金額の10%を割引きます

定員 30名

※申込者が10名未満の場合は、中止とさせていただきます

ホームページからお申込みください

ちばぎん総研 セミナー 🔍 検索



お申込方法のご案内

01 

弊社ホームページ、セミナー予定表からお申込みください。

ちばぎん総研 セミナー



<https://www.crinet.co.jp/seminar/>



02 

お申込後、確認メールを配信（自動配信）いたしますので「@crinet.co.jp」からのメールが受信できるように設定をお願いいたします。

※確認メールが届かない場合、お申込みが当社に届いていない場合が想定されますので、お手数ですが当社へ別途ご確認ください。

03 

受講票、請求書をご連絡担当者宛にご郵送いたします。

※お申込者が10名未満の場合は、中止とさせていただく場合がございます。ご了承ください。

受講料のお支払方法

自動引落契約のある会員の方

セミナー開催月の翌月5日に、ご契約口座（会費支払口座）より所定金額を引き落としいたします。

請求書を連絡担当者宛にご郵送します。

※領収書が必要な方は別途ご連絡ください。

自動引落契約のない会員及び一般の方

請求書をご郵送いたしますので、開催日前日までに指定口座へお振込みください（振込手数料はご負担願います）。

※領収書は発行いたしません。「振込金受取書」を領収書としてご使用ください。

注意事項

- ✓ **講演の録音、録画はご遠慮願います。**
- ✓ 開催当日のキャンセルは受講料を頂戴いたします。ご了承ください。
- ✓ 37.5度以上の熱のある方や具合の悪い方は、受講をご遠慮ください。

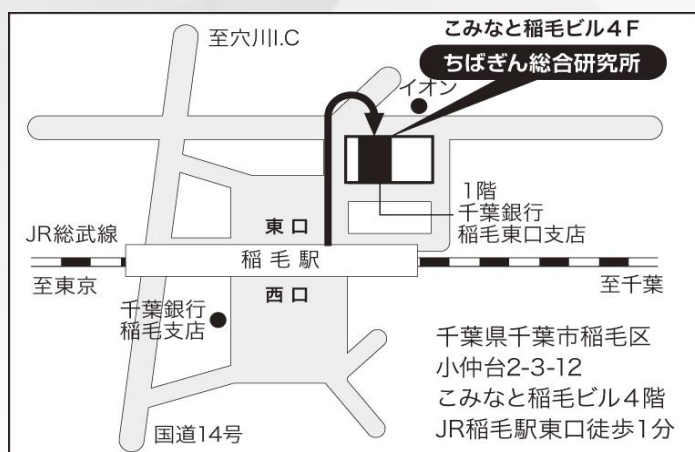
お問い合わせ先

株式会社ちばぎん総合研究所
経営コンサル第二部

TEL: 043-351-7430

ホームページ:<https://www.crinet.co.jp/>

稲毛セミナールーム案内図



駐車場はございません。お車でのご来場はご遠慮ください。



弊社ホームページからメールマガジンにご登録いただくと、いち早くセミナーの予定をお届けします！ぜひご登録ください。

<https://www.crinet.co.jp/mailmagazine/>

